



2023年2月21日
有限会社IPC

IPCのIPCメソッドを用いた実証事業が、神奈川県が推進する
「神奈川 ME-BYO リビングラボ」で採択されました

ビジネスパーソンのQOL向上と健康経営推進を目指し事業を展開する有限会社IPC(神奈川県川崎市、代表取締役：韓宗煜、以下「IPC」)は、神奈川県が推進する「神奈川 ME-BYOリビングラボ」においてIPCのIPCメソッドを用いた実証事業が採択されたことをお知らせいたします。

【概要】

近年、COVID19の影響で職場環境や生活環境の変化により心身共に大きな変化を迎えた。その変化は、生活様式や生活活動も変化させて健康被害も多く上がっている。そこで企業で働いている日本経済を支えている世代に対して、IPCメソッド(筋力トレーニング、ストレッチングおよび筋膜リリースなどを組み合わせた身体機能改善)を行うことで、運動習慣のない方々への健康活動への取り組みによる行動変容効果検証を目的とする。検証に当たっては、「IPCメソッドトレーニング+歩行アプリ群」と、アプリのみの「歩行アプリ群」の群間比較により、IPCメソッドの効果について分析を行う。この実証を通じてIPCメソッドを用いたサービスの提供により心血管疾患や生活習慣病の予防に繋がり、ひいては未病の人たちの問題提起、行動変容の一助になり、健康寿命の延伸、働き世代のQOL向上を目指す。

【神奈川 ME-BYO リビングラボ】

神奈川県が、県内市町村やCHO構想(健康経営)を実践する企業、アカデミア等と連携し、未病関連の商品・サービスの機能・効果等を検証する実証フィールドのマッチングを支援するとともに、その実証結果の評価を行います。県民がより安心して未病改善の実践に取り組めるよう、地域や職域における健康課題の解決や新たな社会システムの構築に資する未病関連商品・サービスの事業化、産業化及び社会実装を促進します。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/cnt/f536534/index.html>

【IPCメソッドに関して】

長年、トップアスリートから一般のトレーニング指導・機能改善に携わってきた経験と知識から姿勢改善を目的とし、血管内皮機能の向上を目指した運動プログラムです。

ファンクショナルテストによって導きだされた姿勢パターンからエクササイズを決定し、機能改善を行うことで、疼痛予防・姿勢改善を行うメソッドです。

【血管内皮機能検査に関して】

血管の最も内側にあり、いつも血液に接しているのが血管内皮です。ここから様々な生理活性物質が産生分泌され血液とともに全身を巡ります。

その中でも動脈硬化予防にとって最も重要な物質が一酸化窒素（NO：エヌオー）です。NOは血管拡張を引き起こすことが知られていて、その血管拡張反応を観ることで血管内皮機能を評価する方法がFMD検査です。

【実証事業の連携機関】

- ・ 國學院大學人間開発学部 健康体育学科（横浜市青葉区）
- ・ 株式会社ユネクス（愛知県名古屋市）
- ・ 株式会社クラウドクロッシング（東京都千代田区）
- ・ 有限会社ベストパフォーマンス（東京都荒川区）
- ・ 有限会社IPC（川崎市川崎区）

【IPC 概要】

- ・ 法人名：有限会社IPC
- ・ 住所：〒210-0825 神奈川県川崎市川崎区出来野 7-20
- ・ ウェブサイト：URL: (<https://infoipcfitness.wixsite.com/ipc-site>)
- ・ IPCについて:ビジネスパーソンのQOL向上を目指し事業を展開しています。

運動習慣・生活習慣の改善を行い、血管内皮機能検査を行うことで健康度見える化し脳血管疾患のリスクなどの減少を目指す

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

E-mail: info.ipcfitness@gmail.com

TEL:090-7233-0598

(担当：IPC 代表 韓 宗煜)